

## [004]アジア総合政策センター紀要表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/16973>

---

出版情報：九州大学アジア総合政策センター紀要. 4, 2010-03-31. 九州大学アジア総合政策センター  
バージョン：  
権利関係：

# 年報 (2008年度)

---

## Kyushu University Asia Center

1. 九州大学アジア総合政策センター構成員
2. 2008年度対外イベント項目一覧
3. メールマガジンの発行
4. 九州大学アジア理解講座 実施報告
5. 九州大学アジア塾 実施報告
6. Soaked in Asia (SIA = サイア) 報告  
— アジアの心の情報を発信する
7. 2008年度 九大アジア叢書発行
8. 2008年度 アジア総合政策センター共催・後援およびアジアとの  
交流支援事業 採択一覧



## 1. 九州大学アジア総合政策センター構成員 (2009年3月31日現在)

## 委員長

- ・水田 祥代  
(理事・副学長)

## アジア現代文化研究部門

## 専任教員

- センター長・教授
- ・大野 俊
- 特任教授
- ・高樹のぶ子

## 複担教員

- ・有馬 学  
(比較社会文化研究院・教授)
- ・阿部 康久  
(比較社会文化研究院・准教授)

## 協力教員

- ・安立 清史  
(人間環境学研究院・准教授)
- ・源田 悦夫  
(芸術工学研究院・教授)
- ・曹 美庚  
(言語文化研究院・准教授)
- ・丸山マサ美  
(医学研究院・講師)
- ・森田 昌嗣  
(芸術工学研究院・教授)
- [学外]
- ・小川 全夫  
(山口県立大学・教授)
- ・杉谷 篤  
(藤田保健衛生大学・教授)
- ・ピニングトン ノエル ジョン  
(アリゾナ大学・教授)
- ・丸山 孝一  
(福岡女学院大学・教授)

## アジア社会開発研究部門

## 専任教員

- 准教授
- ・小川 玲子

## 複担教員

- ・出口 敦  
(人間環境学研究院・教授)
- ・南石 晃明  
(農学研究院・教授)
- ・原 寿郎  
(医学研究院・教授)

## 協力教員

- ・稲葉美由紀  
(言語文化研究院・准教授)
- ・大杉 卓三  
(比較社会文化研究院・助教)
- ・緒方 一夫  
(熱帯農学研究センター・教授)
- ・小松 太郎  
(言語文化研究院・准教授)
- ・平野 裕子  
(医学研究院・准教授)
- ・南 博文  
(人間環境学研究院・教授)
- [学外]
- ・大谷 順子  
(大阪大学・准教授)

---

アジア社会科学部

専任教員

教授・副センター長

・坪田 邦夫

教授

・国吉 澄夫

複担教員

・久野 国夫

(経済学研究院・教授)

協力教員

・吾郷 眞一

(法学研究院・教授)

・安達 明久

(産学連携センター・特任教授)

・大賀 哲

(法学研究院・准教授)

・八谷まち子

(法学研究院・准教授)

・フェニック マーク

(法学研究院・准教授)

・星野 裕志

(経済学研究院・教授)

[学外]

・永池 克明

(久留米大学・教授)

講師 (非常勤研究員)

・筒井 康美

事務スタッフ

・玉好 さやか

・徳田 涼子

## 2. 2008年度対外イベント項目一覧

2008年4月～2009年3月の期間に、アジア総合政策センターが主催、共催ないしは後援を行なったアジア関連公開講座、セミナー等、対外的なイベントは以下の通りである。

開催日	イベント名	備考
2008/4/24	九州・中国ビジネス研究会 第15回 「中国のエネルギー問題を巡る「通説」を撃つ」	主催：ICABE「九州・中国ビジネス研究会」 場所：アクロス福岡 608会議室 アジア総合政策センター共催
2008/4/24	アジア理解講座 第5回シルクロード地域における国際協力・ 社会開発シリーズ「飛躍する資源大国 中央 アジア カザフスタン」	主催：アジア総合政策センター 場所：九州大学国際ホール
2008/5/30	九州・中国ビジネス研究会 第16回 「中国の科学技術状況と中日交流」	主催：ICABE「九州・中国ビジネス研究会」 場所：アクロス福岡 607会議室 アジア総合政策センター共催
2008/6/11	九州大学第6回アジア塾 「どうなる日本の食と農：世界の食料と日本」	主催：九州大学アジア総合政策センター 場所：九州大学旧工学部本館 1階大講義室
2008/6/24	NPO 法人国際経営塾設立記念シンポジウム 「地域経済の活性化と中国・アジア」	主催：特定非営利活動法人国際経営塾 場所：六本木ヒルズ・ハリウッドプラザ5F ハリウッドホール アジア総合政策センター後援
2008/6/30	九州・中国ビジネス研究会 第17回 「『当社の中国進出』の際のリスクマネジメントとその結果」	主催：ICABE「九州・中国ビジネス研究会」 場所：アクロス福岡 607会議室 アジア総合政策センター共催
2008/7/2	九州大学ビジネススクール 特別公開講座 「最近の中国進出事情 ― 中国の光と影 ― ～対中投資相談の現場から～」	主催：九州大学ビジネススクール 場所：アクロス福岡2階 第2セミナー室 アジア総合政策センター後援
2008/7/18	社会開発セミナー：アフリカの自助自立とその課題	主催：九州大学大学院言語文化研究院、 人間環境学府、国際交流推進室 場所：九州大学箱崎キャンパス 国際ホール アジア総合政策センター協力
2008/7/25	九州・中国ビジネス研究会 第18回 講演と懇親の夕べ「アジアの巨龍・中国とどう 取り組むか」	主催：ICABE「九州・中国ビジネス研究会」 場所：電気ビル本館12階「スカイルーム」 アジア総合政策センター共催
2008/8/28	九州・中国ビジネス研究会 第19回 「九州の国際化とアジア・中国」	主催：ICABE「九州・中国ビジネス研究会」 場所：アクロス福岡 607会議室 アジア総合政策センター共催
2008/9/1 2	郭沫若九大留学90周年記念 郭沫若研究国際学術集会	主催：日本郭沫若研究会 場所：九州大学医学部基礎研究A棟1F講義室 アジア総合政策センター後援
2008/9/4	アジア理解講座第6回 シルクロード地域における国際協力・社会開 発シリーズ「災害復興と現代中国 四川大地 震における保健と福祉」	主催：アジア総合政策センター 場所：九州大学国際ホール
2008/9/6 7	第19回 福岡国際母子総合研究シンポジウム (FISP/M)・市民公開講座	主催：九州大学病院母子研究リサーチコア 場所：九州大学医学部百年講堂 中ホール アジア総合政策センター後援

開催日	イベント名	備考
2008/9/11	福岡アジア文化賞の受賞者を囲む研究会 シャムスル・アムリ・バハルディーン氏講演 会「多民族・多文化、そして1つの“国民”： マレーシアの経験 — 2020構想を中心に —」	主催：東南アジア学会、福岡市 場所：九州大学箱崎キャンパス理系地区 21世紀交流プラザ アジア総合政策センター共催
2008/9/13	福岡アジア文化賞の受賞者を囲む研究会 Workshop with Prof. Savitri Goonesekere “Asian Value and Human Rights”	主催：福岡市 場所：九州大学箱崎キャンパス 21世紀交流プラザ アジア総合政策センター共催
2008/9/13	第19回福岡アジア文化賞 市民フォーラム スペシャル対談「映画と文学の世界」 アン・ホイ×高樹のぶ子	主催：福岡市、(財)よかトピア記念国際財団 場所：アクロス福岡イベントホール アジア総合政策センター共催
2008/9/20	第6回 SIA-DAY 「高樹のぶ子と浸るモンゴル！」	主催：アジア総合政策センター 場所：アクロス福岡円形ホール
2008/9/26	九州・中国ビジネス研究会 第20回 「東アジア地中海経済圏と九州」	主催：ICABE「九州・中国ビジネス研究会」 場所：アクロス福岡 607会議室 アジア総合政策センター共催
2008/10/11	日中学術シンポジウム 東アジアにおける食料の安全性と農業環境資 源リスク	主催：九州大学大学院農学研究院農業資源 環境リスク研究センター、中国農業 科学院農業資源と農業区画研究所農 業資源環境研究センター、中国人民 大学農業・農村発展学院 場所：九州大学西新プラザ アジア総合政策センター後援
2008/10/18 19	第3回日中韓シンポジウム 「中国の調和ある経済社会発展と日中韓協力」	主催：中国社会科学院 共催：アジア総合政策センター、韓国東国大校 場所：中国 青島 黄海ホテル
2008/10/30	九州・中国ビジネス研究会 第21回 「中国の物流について」	主催：ICABE「九州・中国ビジネス研究会」 場所：アクロス福岡 608議室 アジア総合政策センター共催
2008/10/31 11/2	「アジア市民社会」第一回公開シンポジウム	主催：九州大学大学院法学研究院 場所：九州大学法学部大会議室ほか アジア総合政策センター共催
2008/11/15 16	第13回アジア地下水ヒ素汚染フォーラム	主催：(特活)アジア砒素ネットワーク、応 用地質研究会 場所：九州大学大橋キャンパス 3号館322教室 アジア総合政策センター後援
2008/11/17	AABC セミナー「フィリピン視察報告会」 ～フィリピンの看護師介護士は、いま、日本 に何を思うか～	主催：(特活)アジア・エイジング・ビジ ネスセンター 場所：天神ビル11階 9号会議室 アジア総合政策センター後援
2008/11/18	アジア理解講座 「平和を求めて：フィリピン、ミンダナオのム スリム女性たちによるパフォーマンスと平和 へのイニシアティブ」	主催：アジア総合政策センター 場所：九州大学国際ホール
2008/11/20	国際ワークショップ 「アジア森林会議2008 カンボジア」	主催：九州大学教育研究プログラム研究拠 点形成プロジェクト (P&P) 場所：カンボジア王国、プノンペン市、プ ノンペン・ホテル アジア総合政策センター共催

開催日	イベント名	備考
2008/11/20	第3回九州大学保健学国際フォーラム2008	主催：九州大学大学院医学研究院保健学部門 場所：九州大学医学部百年講堂 アジア総合政策センター後援
2008/11/20	ピース・アンサンブル：ゴングの響きで語る フィリピン南部の紛争と平和（セミナー）	主催：大阪大学グローバルコラボレーションセンター（GLOCOL）、アジア総合政策センター、国際交流基金 場所：大阪大学箕面キャンパス
2008/11/23 24	（独）日本学術振興会 アジア・アフリカ学術 基盤形成事業セミナー 「ハイブリッドイネと農業生態系の科学」	主催：九州大学大学院農学研究院、九州大学熱帯農学研究センター 場所：九州大学農学部1号館6階大会議室 ほか アジア総合政策センター後援
2008/11/24	ミンダナオに平和をつくる：フィリピン・モ ロ女性リーダー・フォーラム	主催：一橋大学大学院社会学研究科 平和と 和解の研究センター 場所：一橋大学佐野書院 アジア総合政策センター共催
2008/11/27	九州・中国ビジネス研究会 第22回 「中国・ハイアール集団の企業戦略」	主催：ICABE「九州・中国ビジネス研究会」 場所：アクロス福岡6階 608会議室 アジア総合政策センター共催
2008/12/25	九州・中国ビジネス研究会 第23回 「中国経済動向と中国事業展開の留意点 — 対中投資相談の現場から —」	主催：ICABE「九州・中国ビジネス研究会」 場所：アクロス福岡6階 607会議室 アジア総合政策センター共催
2009/1/23	九州・中国ビジネス研究会 第24回 「九州の農業とアジア・中国」	主催：ICABE「九州・中国ビジネス研究会」 場所：アクロス福岡6階 601会議室 アジア総合政策センター共催
2009/1/29 2/3	アジアを結ぶ シルクロードの子供たちの絵展	主催：アジア空間芸術創生研究会、NPO 法人 国際テキスタイルネットワークジャパン 場所：福岡アジア美術館交流ギャラリー アジア総合政策センター後援
2009/2/20	アジア理解講座 「アジアを変革する社会情報基盤 — バングラ デシュの挑戦」	主催：アジア総合政策センター 場所：九州大学国際ホール
2009/2/25	九州大学第7回アジア塾 / 九州・中国ビジネ ス研究会第25回 国際ビジネス・シンポジウム「東アジアのビ ジネス連携と人材育成～地域連携の人材をど う育成するか～」	共催：ICABE「九州・中国ビジネス研究会」、 アジア総合政策センター 場所：西日本新聞会館16階 福岡国際ホール 志賀の間
2009/3/12	魅力ある大学院教育イニシアティブ『世界戦 略的フードサイエンス教育』平成20年度国際 シンポジウム 「世界とアジアの食料問題：コメと魚の将来性 は...」	主催：九州大学大学院生物資源環境科学府 場所：福岡リーセントホテル舞鶴Aの間 アジア総合政策センター共催
2009/3/14	第7回 SIA-DAY 「高樹のぶ子と浸るタイ！」	主催：アジア総合政策センター 場所：アクロス福岡円形ホール
2009/3/26	九州・中国ビジネス研究会 第26回 「熊本から世界の味千ラーメンへ～出逢いの縁 に生かされて」	主催：ICABE「九州・中国ビジネス研究会」 場所：アクロス福岡6階 601会議室 アジア総合政策センター共催



### 3. メールマガジンの発行

アジア総合政策センターでは、「アジアセンター通信」として、2008年4月から2009年3月まで以下の「メールマガジン」を発行してきた。詳細はホームページを参照。

Vol.	タイトル	発行日
08 01	九州大学第6回アジア塾「どうなる日本の食と農：世界の食料と日本」開催	2008/05/20
08 02	【学内向け】アジア総合政策センター平成20年度共催・後援およびアジアとの交流支援事業 第1回募集	2008/07/01
08 03	「社会開発セミナー：アフリカの自助自立とその課題」開催のお知らせ	2008/07/03
08 04	「ICABE九州・中国ビジネス研究会 第18回研究会・講演と懇親の夕べ」開催のお知らせ	2008/07/17
08 05	アジア理解講座 第6回シルクロード地域における国際協力・社会開発シリーズ「災害復興と現代中国 四川大地震における保健と福祉」開催	2008/08/22
08 06	「第6回 SIA-DAY 高樹のぶ子と浸るモンゴル！」開催	2008/08/25
08 07	郭沫若九大留学90周年記念 「郭沫若研究国際学術集会」開催のお知らせ	2008/08/25
08 08	「第19回福岡国際母子総合研究シンポジウム (FISP/M) ・市民公開講座」開催のお知らせ	2008/08/29
08 09	日中学術シンポジウム「東アジアにおける食料の安全性と農業環境資源リスク——技術開発と制度設計の展望——」開催	2008/09/16
08 10	【学内向け】アジア総合政策センター平成20年度共催・後援およびアジアとの交流支援事業 第2回募集	2008/10/08
08 11	第3回日中韓シンポジウム「中国の調和ある経済社会発展と日中韓協力」開催	2008/10/16
08 12	「アジア市民社会」 第一回公開シンポジウム開催のお知らせ	2008/10/24
08 13	「第6回 SIA-DAY 高樹のぶ子と浸るモンゴル！」開催報告	2008/10/24
08 14	九州大学アジア理解講座 「平和を求めて：フィリピン、ミンダナオのムスリム女性たちによるパフォーマンスと平和へのイニシアティブ」開催のお知らせ	2008/10/28
08 15	外国人看護師介護士に関するセミナー開催について【アジア・エイジング・ビジネスセンター】	2008/10/29
08 16	セミナー「ピース・アンサンブル：ゴングの響きで語るフィリピン南部の紛争と平和」開催（大阪）	2008/11/06
08 17	第13回アジア地下水ヒ素汚染フォーラム開催のお知らせ	2008/11/11
08 18	国際ワークショップ「アジア森林会議；AFW2008 in Cambodia」開催のお知らせ	2008/11/17
08 19	「第3回九州大学保健学国際フォーラム2008」開催のお知らせ	2008/11/18
08 20	「ミンダナオに平和をつくる：フィリピン・モロ女性リーダー・フォーラム」開催（東京）	2008/11/20
08 21	「ハイブリッドイネと農業生態系の科学」開催のお知らせ	2008/11/20
08 22	「ファベラの丘上映会&ワークショップ」参加者募集のお知らせ	2008/11/26
08 23	「ICABE九州・中国ビジネス研究会 第23回研究会」開催のお知らせ	2008/12/05
08 24	『アジアを結ぶ シルクロードの子ども達の絵展』開催	2009/01/16
08 25	【学内向け】アジア総合政策センター平成20年度共催・後援およびアジアとの交流支援事業 第3回募集	2009/01/21
08 26	九州大学アジア理解講座「アジアを変革する社会情報基盤 バングラデシュの挑戦」開催	2009/01/21
08 27	九州大学第7回アジア塾 国際ビジネス・シンポジウム「東アジアのビジネス連携と人材育成～地域連携の人材をどう育成するか～」開催のお知らせ	2009/02/03
08 28	「第7回 SIA-DAY 高樹のぶ子と浸るタイ！」開催	2009/02/09
08 29	国際シンポジウム「世界とアジアの食料問題：コメと魚の将来性は…」開催	2009/03/05

## 4. 九州大学アジア理解講座 実施報告

アジア総合政策センターではダイナミックに変貌するアジアに対する理解を深める目的で市民向けの講座を定期的で開催している。2008年度は以下の講座を開催した。なお、講演者、コメンテーター等の所属・職名は各講座開催当時のものである。

### 1) 第5回シルクロード地域における国際協力・社会開発シリーズ

#### 「飛躍する資源大国 中央アジア カザフスタン」

日時：2008年4月24日（木） 18：30～20：50

場所：九州大学国際ホール

#### プログラム

##### 基調講演

- ・角崎 利夫（国際開発高等教育機構（FASID）専務理事（前カザフスタン国駐箚特命全権大使））

##### 講演

- ・庄司ゆり子（国際連合食糧農業機関（FAO）本部技術協力局 技術協力プログラム支援課長、元カザフスタン国連常駐調整官および国連開発計画（UNDP）カザフスタン事務所常駐代表）
- ・飯島 聡（九州大学 国際交流推進室 特任教授（元JBIC プロジェクト開発部長））
- ・阿部 直美（カザフスタン日本人材開発センター 事業計画策定・管理専門家（JICA 派遣））
- ・大谷 順子（九州大学大学院言語文化研究院准教授・九州大学アジア総合政策センター協力教員）
- ・大杉 卓三（九州大学大学院比較社会文化研究院助教・九州大学アジア総合政策センター協力教員）

##### 開会挨拶

- ・大野 俊（九州大学アジア総合政策センター教授）

【展示発表】 多田内 修（九州大学大学院農学研究院教授）

「砂漠化と昆虫 — カザフスタンの歴史と自然」

#### 概要

アジア理解講座「国際協力・社会開発シリーズ」の第5回はカザフスタンをテーマに開催された。講座のはじめに大谷順子氏・大杉卓三氏によりカザフスタンの概略が紹介された。基調講演は、角崎利夫氏により、2005年まで在カザフスタン特命全権大使を務めた経験と視点からの講演があった。

続いて3人の講演が行われた。まず、庄司ゆり子氏が、ビデオ映像を用いつつカザフスタン常駐国連代表としての経験について、特に南カザフスタンでのHIV/エイズ感染アウトブレイクに際しての国際社会の対応事例が紹介された。続いて、飯島聡氏からは国際協力銀行（JBIC）によるカザフスタンでの様々なプロジェクトについて、阿部直美氏からは日本人材開発センターの活動について、石田紀郎氏からは「アラルの森プロジェクト」（NPO 法人・市民環境研究所）の活動について紹介が行われた。

参加人数：76名

## 2) 第6回 シルクロード地域における国際協力・社会開発シリーズ

### 「災害復興と現代中国 ― 四川大地震における保健と福祉」

日時：2008年9月4日(木) 18:30~20:30

場所：九州大学国際ホール

#### プログラム

##### 講演

- ・張 建新 (四川大学華西公共衛生学院教授)
- ・沈 麗琴 (四川大学華西公共衛生学院副教授)
- ・都 佳 (四川大学華西公共衛生学院研究員)
- ・木村 寿香 (アジア開発銀行 (ADB) 中国北京事務所東アジアインフラストラクチャー  
ファイナンス課長)
- ・大谷 順子 (九州大学大学院言語文化研究院准教授・九州大学アジア総合政策センター協力教員)
- ・大杉 卓三 (九州大学大学院比較社会文化研究院助教、九州大学アジア総合政策センター協力教員)

#### 概要

九州大学アジア理解講座のシルクロード地域における国際協力・社会開発シリーズ第6回は、南シルクロードにあたる四川で2008年5月12日に発生した四川大地震を取り上げ、「災害復興と現代中国 ― 四川大地震における保健と福祉 ―」と題して、開催された。

基調講演は、張建新氏 (四川大学華西公共衛生学院教授) によって行われ、地震が発生する前からの風光明媚な四川の様子が紹介された。そして、地震発生直後から現地入りして、被災地の感染症対策、安全な飲み水確保のための水質調査、被災者の心のケアなど公衆衛生活動に従事された経験を、現場からの映像を交えながら報告された。また、日本の救急援助隊からの協力への感謝の言葉も述べられた。続いて沈麗琴氏 (四川大学華西公共衛生学院副教授) と都佳氏 (四川大学華西公共衛生学院研究員) からも、被災地の様子などや被災地での活動についての報告がなされた。

木村寿香氏 (アジア開発銀行 (ADB) 中国北京事務所) は、「四川地震復興と再建」と題して、ADBの概要、ADBのインドネシアやスリランカなどこれまでの災害復興支援プログラムの紹介、四川大地震における中国政府の復興再建基本方針と総合計画など中国政府の対応、直面する課題と復興の目標について解説があった。各論では、インフラストラクチャー、医療衛生、心のリハビリテーションについての報告があり、今後の課題について論じた。

大谷順子氏 (九大准教授) からは、1995年の阪神淡路大震災と2005年の福岡西方沖地震の被災の規模や、それぞれの仮設住宅や復興住宅でのコミュニティ再生などに関する経験の比較分析が報告された。また、大谷順子氏と大杉卓三氏 (九州大学) が、震災後2ヵ月半後である8月初めのオリンピック直前に四川の被災地現地入りをした時の現地視察の報告がなされた。

北京オリンピックを目前に中国を襲った四川大地震。震災直後の緊急支援が終わり、中長期的な復興支援策が求められており、阪神淡路大震災をはじめとする日本の災害復興経験を中国に応用することが期待されている中、今回のアジア理解講座では被災地である四川大学より講師を招き、現地報告を交えて講演会となった。

なお、本講座は福岡アジアマンスの登録事業としても開催された。

参加人数：55名

### 3) 平和を求めて：フィリピン、ミンダナオのムスリム女性たちによるパフォーマンスと平和へのイニシアティブ

日時：2008年11月18日（火） 18：00～20：00

場所：九州大学国際ホール

#### プログラム

1. クリントンの演奏
2. 講演「平和構築における女性の役割」  
エリン・アニシャ・カパル・グロ（ミンダナオ州立大学教員）
3. パフォーマンス
  - ・舞踊カブ・マロン・マロン、シティ・ハビバ・サリップ（青年リーダー）
  - ・舞踊ハシッグ、マタバイ・ディアマド（イスラムビジネス協議会議長）
  - ・舞踊パンガライ、アイサ・アカラル（ミンダナオ州立大学教員）
  - ・詩の朗読「私はモロの女性」エリン・アニシャ・カパル・グロ（ミンダナオ州立大学教員）
4. 講演「ミンダナオにおける女性の政治参加」  
ニダ・ダンス（ミンダナオ女性リーダーの政治コーカス）  
【コーディネーター】小川 玲子（九州大学アジア総合政策センター准教授）

#### 概要

ミンダナオ島やスルー諸島を含めたフィリピン南部は、東南アジアの中でも最も長期化した紛争地域である。フォーラムでは、ミンダナオ国立大学マラウィ校の副学長であるエリン・アニシャ・カパル・グロ氏から40年間の紛争でミンダナオの人的・経済的な損失の大きさは計り知れず、紛争のために教育・衛生などの面で低開発におかれ、貧困レベルも高い現状と、女性たちが内戦を停止させるために行っているさまざまな活動が紹介された。続いて、ミンダナオ州立大学ホロ校の教員のアイサ・アカラル氏らによりインドネシアのモジョパイト王国（13～16世紀）から伝わったとされる伝統的な舞踊であるパンガライ等が披露され、創作詩の朗読が行われた。最後に、バシランの市議を務めたニダ・ダンス氏がミンダナオの女性の政治参加について発言した後、最後に、伝統的な布であるマロンの利用法を見せる舞踊が披露され、参加者もマロンのいろいろな利用法について体験し、プログラムは終了した。

本件は、フィリピン南部の女性リーダーの訪日研修として国際交流基金の助成を受けて行われた企画の一環として開催された。6名のメンバーは9日間の滞在中に九州大学、大阪大学、名古屋学院大学での日本平和学会、一橋大学平和と和解の研究センターなどでフォーラムを開催し、国連機関や市民団体と意見交換を行った。

参加人数：45名

---

#### 4) アジアを変革する社会情報基盤 バングラデシュの挑戦

日時 2009年2月20日(金) 18:30~20:50

場所 九州大学国際ホール

##### プログラム

###### 開会スピーチ

- ・アシュラフ・ウッドウラ氏(駐日バングラデシュ人民共和国大使館 全権特命大使)

###### 講演者

- ・安浦 寛人(九州大学 理事・副学長(産学連携・情報政策担当))
- ・飯島 聡(九州大学国際交流推進室特任教授(元JBIC プロジェクト開発部長))
- ・アシル アハメッド(九州大学大学院システム情報科学研究院特任准教授(SSP 研究員)、  
グラミンコミュニケーションズ プロジェクトディレクター)
- ・稲永 俊介・田頭 茂明(九州大学大学院システム情報科学研究院 特任准教授(SSP 研究員))
- ・大杉 卓三(九州大学大学院比較社会文化研究院助教、九州大学アジア総合政策センター協力教員)

##### 概要

インターネットを中心とした「社会情報基盤」の整備は、世界の社会経済の構造を変えつつあり、グローバル化の促進やフラット化に拍車をかけている。現在、インターネットアクセスが利用できるのは世界人口のわずか20%程度に過ぎず、残り80%の人々が社会情報基盤を利用できる方策を講じる必要がある。このアジア理解講座では、バングラデシュの事例を紹介しながら今後の社会情報基盤システムのあり方を議論した。

駐日バングラデシュ大使アシュラフ・ウッドウラ氏による開会スピーチの後、九州大学理事・副学長の安浦寛人教授より社会情報基盤の構築と大学の役割について発表された。続いてアシル アハメッド特任准教授からバングラデシュの社会情報基盤構築について、グラミンググループの活動を交えながら発表された。続いて飯島聡特任教授からはバングラデシュの開発における日本の協力と役割について発表された。その後、大杉卓三助教、稲永俊介特任准教授、田頭茂明特任准教授がテレセンターや電子マネー、オープンソースソフトウェアなど社会情報基盤構築に関わる個別の事柄を取りあげ発表をおこなった。

参加人数：63名

## 5. 九州大学アジア塾 実施報告

九州大学アジア総合政策センターでは、アジアとの文化・芸術交流、国際開発交流、または貿易やビジネス等、様々な分野でアジアと出会い、交流していく際に必要となる実際の、実用的な知識やノウハウを提供することを目的として「九州大学アジア塾」を開催している。

### 第6回九州大学アジア塾

#### 「どうなる日本の食と農：世界の食料と日本」

日時：2008年6月11日 14：00～17：30  
会場：九州大学旧工学部本館1階大講義室

#### プログラム

講演「19年度農業白書に見る日本の食と農」

- ・池淵 雅和（農林水産省大臣官房情報課情報分析室長）

コメント「世界・アジアと日本の食料・農業」

- ・坪田 邦夫（九州大学アジア総合政策センター教授）
- ・南石 晃明（九州大学大学院農学研究院教授）
- ・小寺 均（福岡県農林水産部農林水産政策課企画広報監）

パネルディスカッション「どうする日本の食と農」

- ・空閑 信憲（農林水産省大臣官房情報課課長補佐）
  - ・小林 公司（農林水産省大臣官房情報課情報分析室分析第1係長）
- および上記発表者

#### 概要

平成19年度の農業白書刊行を機に、平成20年6月11日、執筆者を直接招き講演とパネル討議という形で本講座を開催した。農林水産省大臣官房情報分析室長の池淵雅和氏は「19年度農業白書に見る日本の食と農」と題して講演し、担い手の不足、耕作放棄地の増大などにより日本農業の活力が低下する一方、世界食料需給ひっ迫のもとで食料安全保障の懸念や輸入食品の安全性の問題などが生じている、厳しい中だからこそ、国内農業の工夫と農産物の輸出など攻めの農業も必要と問題提起をおこなった。当センターの坪田邦夫教授からは、世界食料需給のひっ迫は人為的なものでそう長く続かない、東アジア諸国の食料需要高度化に合わせて輸出増大のチャンスはあるとの見解が示され、福岡県の担当者からは県が主体となってイチゴの「あまおう」の輸出を先導していることなどが紹介された。参加者の中からは、国の政策の一貫性や、農業団体自身の努力について多くの質問が出された。

参加人数：202名



---

## 第7回九州大学アジア塾

### 国際ビジネス・シンポジウム

#### 「東アジアのビジネス連携と人材育成～地域連携の人材をどう育成するか～」

日時：2009年2月25日（水） 13：30～17：30

会場：西日本新聞会館16階 福岡国際ホール志賀の間

### プログラム

#### 主催者挨拶

国吉 澄夫（九州大学アジア総合政策センター・教授）

#### 基調報告

- ・永池 克明（久留米大学商学部教授）
- ・宋 協毅（中国大連大学・日本語文化学院 院長・教授）

#### パネルディスカッション

- ・張 季風（中国社会科学院教授）
- ・林 俊杰（福岡台湾貿易センター所長）
- ・銭 相杓（韓国永進専門大学教授）
- ・村藤 功（九州大学ビジネス・スクール教授）
- ・合野 弘一 福岡県商工部国際経済観光課 企画監
- ・正田 英樹 ハウ・インターナショナル（株）代表取締役

【コーディネーター】 中山 良一（（株）アジアソリューション 社長）

#### 質疑応答

### 概要

議論は永池克明教授（久留米大学）と宋協毅教授（大連大学）による基調報告に続いて活発なパネルディスカッションが展開された。

張季風教授（中国社会科学院）からは、中国の国際型人材の不足と、育成のための基金創設の提案がなされた。銭相杓教授（永進専門大学・韓国）からは、「注文式教育」という画期的な方式で韓国大手企業から専門技術者育成の契約を行う実態が報告され、関心を呼んだ。林俊杰所長（台湾貿易センター福岡事務所）は、アジア中華圏における台湾企業の発展の紹介と、経済貿易の人材育成にむけた取組みの実状が報告された。さらに、福岡県の合野弘一企画官からは、県が進める留学生就職支援活動の報告が、正田社長（株式会社ハウインターナショナル・飯塚市）からは、地方都市で地元住民との関係を大事にしながらアジア人材を受け入れていくことの重要性が、村藤功教授（九州大学ビジネス・スクール：QBS）からは、QBSの中国、東南アジアの大学との学生交流の成果、などそれぞれ報告された。

最後に、総括として永池克明教授より、今の厳しい経済状況の時期にあっては人材に対する投資は大事あり、アジア人材教育の「場」を共同で作ろうとの提言があった。

参加人数：110名

## 6. Soaked in Asia (SIA = サイア) 報告 — アジアの心の情報を発信する

芥川賞作家の特任教授高樹のぶ子氏が、文学表現を通じてのアジアとのかかわりを模索する。これまでのフィリピン・ベトナム・台湾・マレーシア・上海編に続いて、2008年度はモンゴル編とタイ編を行った。

### — SIA とは —

作家高樹のぶ子がアジアの文学作品を読み、作家と交流し、文字通り「アジアに浸る (soaked)」ことで感じた世界を様々な方法で発信するマルチイベント。アジアに生きるフツウの人々が何を望み、何を愛し憎しみ、何を守りたいと感じているのかを肌で実感できるものの一つに文学がある。文学作品には、知識ではなく感性の深い部分で感じる肌触りや、理屈を超えて実感できる世界がある。文学を芸術や娯楽としてだけでなく、「心の情報」と捉え、アジアの作家との文学を通じたキャッチボールを行う。アジアの今を生きる人々の個の情報が物語として伝えられる時、それを受け止める側はその生を感じ、柔らかな感情を発動させる。高樹のぶ子氏がアジアの作家や作品と出会う中で感じた情報は小説やエッセイに結実する他、以下のようなマルチ型の情報発信が行われる。

### — SIA の情報発信手法 —

#### [Visit SIA]

半年に1カ国ずつの割合で高樹のぶ子氏の感性に触れたアジア諸国の1作家の1作品を選出し、その作家や作品を生んだ環境を訪ねる。今年度はモンゴルとタイを訪問した。

#### [新潮 SIA]

アジア作家の作品と Visit SIA から得た経験を創作として表現し、文芸誌『新潮』にアジアの作品 + 高樹のぶ子作品として2作を同時発表する。今年度はモンゴル編として『新潮』2008年10月号に、ジャンピーン・ダシドンドク氏の短編「男の三つのお話」と、それに呼応して書かれた高樹のぶ子氏の短編「モンゴリアン飛行」が、タイ編として『新潮』2009年4月号にカム・パカー氏の短編「ぼくと妻 / 女神」と、それに呼応して書かれた高樹のぶ子氏の短編「トモスイ」が掲載された。

#### [SIA-DAY]

アジアの作家の作品と文芸誌『新潮』に掲載された高樹のぶ子氏の作品の朗読、Visit SIA で訪れたアジアの各地の写真とエッセイで構成されたフォトデッセイ、アジアの文学に関するレクチャーや座談会などで構成される市民参加型のイベント。今年度はモンゴル編とタイ編を開催した。

#### [TV SIA]

Visit SIA や SIA Day を含めた SIA のプロセスを30分番組として民放局で放映し、より多くの方々にアジアに浸っていただく。今年度はRKB 毎日放送から2008年11月2日(日)に「ムーブ 高樹のぶ子を見たモンゴル」が、2009年4月12日(日)に「性を越えた性～作家・高樹のぶ子がタイで見た“性の壁”～」が放送された。

#### [Web SIA]

高樹のぶ子氏自身が SIA への想いや近況を文字や映像で語ると共に、TV SIA で放映したものをインターネット向けブロードバンド映像として再編集した動画の無料配信を行う。

<http://blog.goo.ne.jp/websia>



---

### 第6回 SIA-DAY「高樹のぶ子と浸るモンゴル！」

2008年9月20日（土）アクロス福岡・円形ホール

今回のテーマは「大草原と1本のローソク」。大草原の風にそよぐ草花をイメージした会場は170名の参加者で満員となった。

この日は、モンゴルの厳しい自然の中で生きる人々の暮らしや児童文学の魅力などについてのレクチャーや、高樹氏が現地の作家ジャンビーン・ダシドンドク氏や孤児院の子供たちとの交流などを通して感じた思いを写真と文章によって表現したフォトデッセイ2編が紹介された。また、ダシドンドク氏の短編小説「男の三つのお話」より「第三話ラクダかつぎ」とそれに呼応した高樹氏の短編小説「モンゴリアン飛行」の朗読が行われたほか、休憩時間には「おやつSIA」としてポールツォグ（揚げ菓子）やスーティー・チャイ（塩味のミルクティー）などが振る舞われた。SIA-DAY終了後には、大学院共通教育科目の講義があり、大学院生との活発な討議が行われた。参加者のアンケートには「今回の作家の言葉は『優しくて、分かりやすい、子供の未来を思う気持ちの大切さを感じた』『心の運動能力を高める』というのはよい言葉、考えさせられる」などの感想が寄せられた。

### 第7回 SIA-DAY「高樹のぶ子と浸るタイ！」

2009年3月14日（土）、アクロス福岡・円形ホール

タイをテーマとする第7回SIAでは、花や果物を使いエキゾチックな空間に仕上がった会場には160名の参加者が集まった。

今回のテーマは『「性」とは何か — 性同一性障害者を通して考える〜』と題し、第1部では実際に高樹氏が立ち会った性転換手術を題材にしたフォトデッセイ（写真と文章）「オーイさんの痛み」の紹介とレクチャー、第2部ではカム・パカー氏の短編小説「ぼくと妻」の朗読や高樹氏とカム・パカー氏の対談VTRの上映、フォトデッセイ「ビッグママ・ケーンさん」の朗読、第3部ではフォトデッセイ「性を越えた村長さん」や高樹氏がカム・パカー氏の作品に呼応して書いた短編小説「トモスイ」の朗読などが行われた。また、休憩時間には「おやつSIA」として、ゼリーサンカヤー（カスタードのゼリー）やジャスミンティーなどが振る舞われた。SIA-DAY終了後には、大学院共通教育科目の講義があり、大学院生との活発な討議が行われた。

## 7. 2008年度 九大アジア叢書発行

アジア総合政策センターでは、九州大学におけるアジア研究の成果を幅広い読者層に判りやすく公開することを目的に「九大アジア叢書」を刊行しており、2008年度は以下の2冊を刊行した。

2008年度

番号	タイトル	執筆者
12	香港の都市再開発と保全 — 市民によるアイデンティティとホームの再構築	福島綾子 (九州大学大学院芸術工学研究院・助教)
13	アジアと向き合う — 研究協力見聞録	柳 哲雄 (九州大学応用力学研究所教授・所長) 編著

\* 叢書は市販もされています。購入希望の方は下記へお問い合わせください。

### 九州大学出版会

〒812 0053 福岡市東区箱崎7 - 1 - 146  
TEL: 092 641 0515

## 8. 2008年度 アジア総合政策センター共催・後援およびアジアとの交流支援事業 採択一覧

九州大学が掲げる「アジアに開かれた大学」をさらに推進するため、本学教員又は学生が主体となって実施するアジアに関する催事のうち、当センターが共催あるいは後援するものについて、広告物の制作費用等の補助、あるいは当センターホームページやメールマガジン等を通じての広報等の支援を行っています。( 2008年度申請7件、採択7件)

番号	申請者			催事名	AC支援
	氏名	所属	職名		
1	諸隈 誠一	医学研究院	助教	第19回 福岡国際母子総合研究シンポジウム (FISP/M)・市民公開講座	後援、広報、広告物補助
2	吉村 淳	農学研究院	教授	日中学術シンポジウム 「東アジアにおける食料の安全性と農業環境資源リスク ― 技術開発と制度設計の展望 ―」	後援、広報、広告物補助
3	南石 晃明	農学研究院	教授	日中学術シンポジウム 「東アジアにおける食料の安全性と農業環境資源リスク ― 技術開発と制度設計の展望 ―」	後援、広報、広告物補助
4	溝上 展也	農学研究院	准教授	国際ワークショップ 「アジア森林会議2008 カンボジア」	後援、広報、広告物補助
5	谷 正和	芸術工学研究院	准教授	第13回アジア地下水ヒ素汚染フォーラム	後援、広報、広告物補助
6	豊福不可依	医学研究院	教授	第3回九州大学保健学国際フォーラム2008	後援、広報、広告物補助
7	藤原 恵洋	芸術工学研究院	教授	アジアを結ぶ シルクロードの子ども達の絵展	後援、広報、広告物補助